

# 使用上のお願い

## ●セットアップについて

セットアップ登録店において、料金支払いに必要な車両情報を車載器に登録し、ETCを利用可能な状態にセットアップします。

次のような場合はセットアップが必要です。

お買い上げの販売店にご相談ください。

- ・電源を入れたとき「ピピピ セットアップされていません」と音声案内される。
- ・他の車両に付け替えた。
- ・取り付けた車両をけん引できる構造に改造した。
- ・取り付けた車両のナンバープレートまたは自動車登録番号を変更した。

## ●エンジンをかけて使用してください

エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。

## ●ラベルをはがさないでください

車載器本体のラベルをはがすと電波法の認証機器として認められません。

はがれたものは使用しないでください。

ラベルがはがれた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」(→P.45)にご相談ください。

## ●無線通信について

電波不透過ガラスおよび赤外線反射ガラス装着車両は、電波を受信できないことがあります。

取り付けの際は、車両をお買い求めのディーラーにご相談ください。

また、次のような状況は通信不能の原因となります。

- ・物を置くなど、アンテナ上面をさえぎる。
- ・アンテナ付近のフロントガラスに雪が積もっている、または泥などで著しく汚れている。

ETC路側アンテナ・ITSスポットと通信中は、ボタン操作による確認および設定の切り替えはできません。

## ●ETCを利用できない場合について

通信エラー、カードエラー発生時の案内は「異常発生時の案内と対処」(→P.18)を参照してください。

以下の原因などにより、開閉バーが開かない場合があります。

いつでも停車できる速度(時速20 km 以下)で走行してください。

- ・ETCカードを正しく挿入していない。
- ・電波の状態が悪い、前の車に極端に接近していたなどの理由で、正常な通信ができない。
- ・炎天下で長時間駐車したなどの理由で、車内の温度が極端に高い。

## ●免責事項について

・火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤使用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、保証はできません。

・車載器の操作ミス、車両速度超過、前方不注意等、お客様の使用上のミスにより発生する費用については負担できません。

・CY-ET2620GDを業務用のバスやトラック、タクシー商用車などに使用した場合の保証はできません。

## ●異常発生時やお問い合わせは

お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」(→P.45)にご相談ください。

- ・お客様による修理は、絶対におやめください。

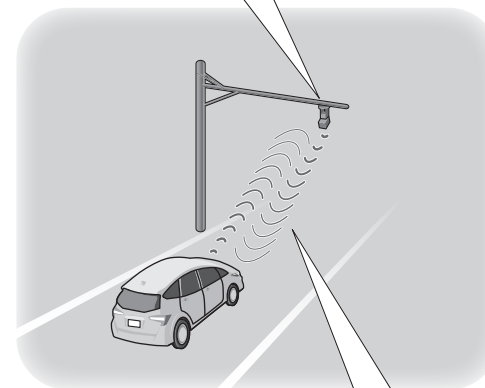
# ETC2.0とは

自動料金収受システム(ETC)の他に、各種運転支援情報の提供を行います。

高速道路本線上を主に設置された通信アンテナ「ITSスポット」(→P.42)と車載器が双方向通信することで、渋滞、事故、合流、気象、災害など、刻々と変わる道路情報を、リアルタイムに案内します。

## ITSスポット

- ETC2.0車載器と双方向通信します。



## 運転支援情報

- 「ドライバーの運転支援」と「道路交通システム全体の効率化」を目的とした、道路交通情報などの提供を行います。

ITSスポットで収集されるプローブ情報(→P.38)から、車両や個人を特定することはできません。

ETC2.0サービスおよびITSスポット設置エリアについては、下記ホームページでご確認ください。

<https://www.go-etc.jp/etc2/index.html>

一般財団法人ITSサービス高度化機構

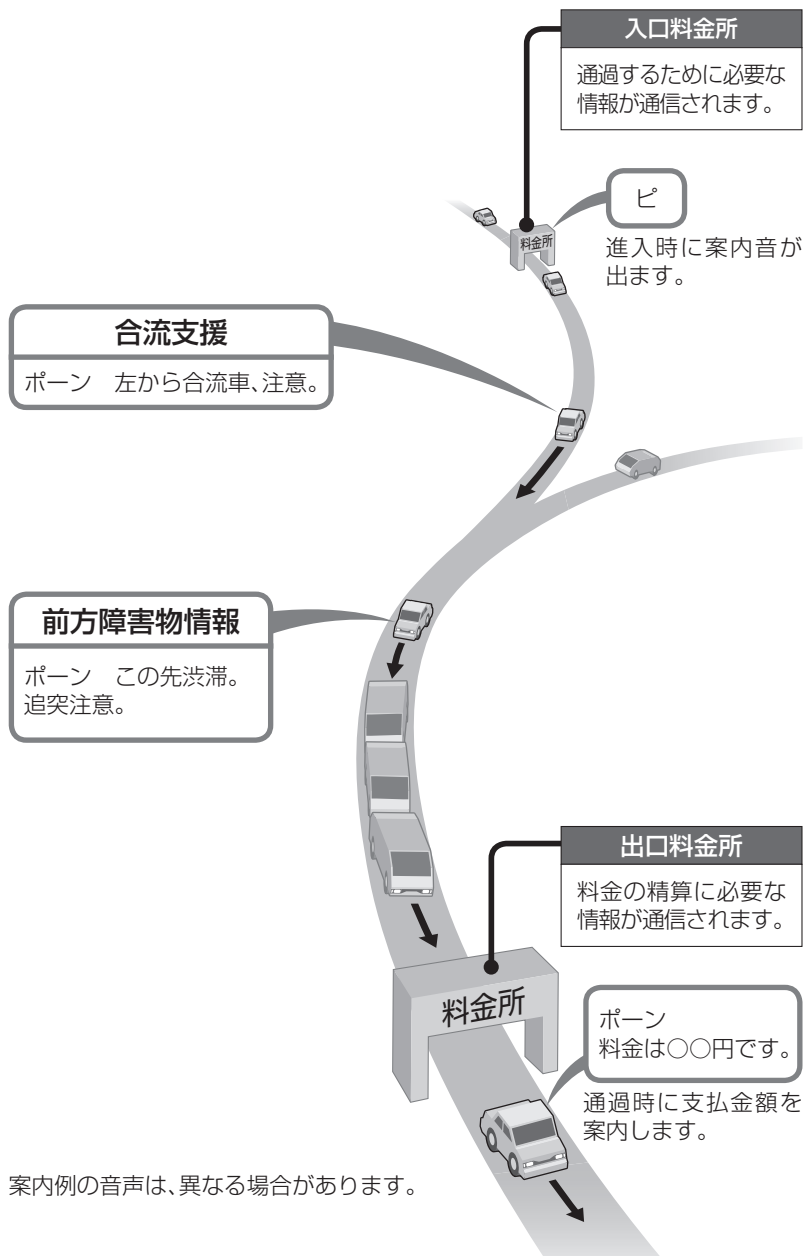
## 運転支援情報

道路交通情報や移動先の気象情報など、ITSスポットから提供される注意喚起をリアルタイムに案内します。

## ETC

無線通信を利用した有料道路の自動料金収受システムです。

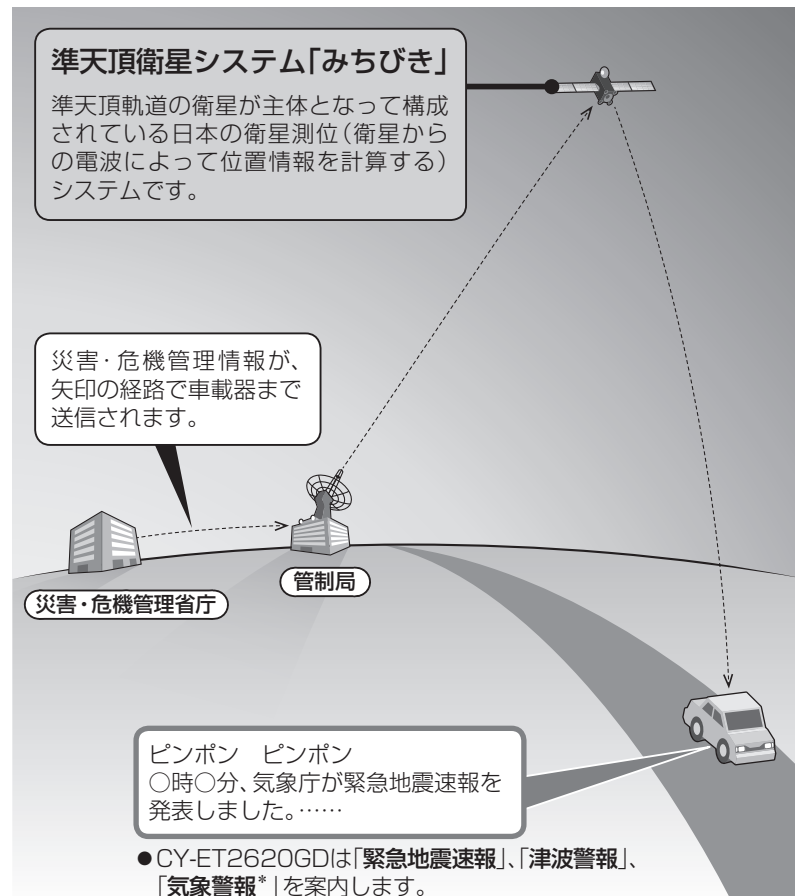
料金所の支払いが自動で行われるので、車を止めずに通行できます。



案内例の音声は、異なる場合があります。

地震や津波発生など、防災機関から発表された災害・危機管理情報を、準天頂衛星システム「みちびき」経由でお知らせするサービスです。

- CY-ET2620GDは、自車位置が次の場所にいると判断したときに、お知らせを行います。  
・各警報・防災情報が発表されている地域および周辺エリア
- 詳細は、内閣府 宇宙開発戦略推進事務局のホームページをご確認ください。  
[https://qzss.go.jp/overview/services/sv08\\_dc-report.html](https://qzss.go.jp/overview/services/sv08_dc-report.html)



### \* 気象警報

大雨や暴風などによって発生する災害の防止・軽減のため気象庁が発表する警報です。災害・危機管理通報サービスでは、気象庁が発表する気象警報から、次の情報を配信します。

- ・特別警報：大雨（土砂災害、浸水害）、大雪、暴風、暴風雪、波浪、高潮
- ・記録的短時間大雨情報
- ・土砂災害警戒情報
- ・竜巻注意情報

詳細は、気象庁のホームページをご確認ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuknowledge.html>

# ご利用の流れ

## 1 出発

ETCカードを挿入してください。

- 確認ランプ
- 音声案内

点灯(青)

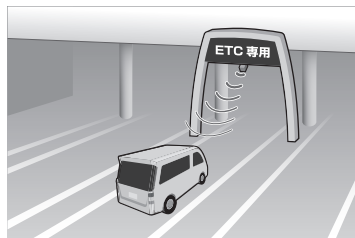


ポーン ETCカードが挿入されました。  
有効期限は〇〇年〇〇月です。

## 2 有料道路を利用

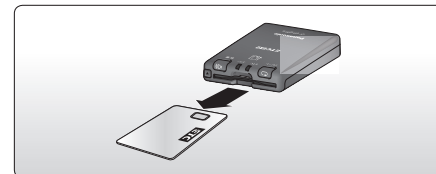
料金所の路側アンテナとETC2.0車載器の間で、料金精算や通過に必要な情報を通信します。<sup>※1</sup>

※1 通信した情報をETCカードに書き込みます。  
利用料金は、カード名義人の指定口座から引き落とされます。

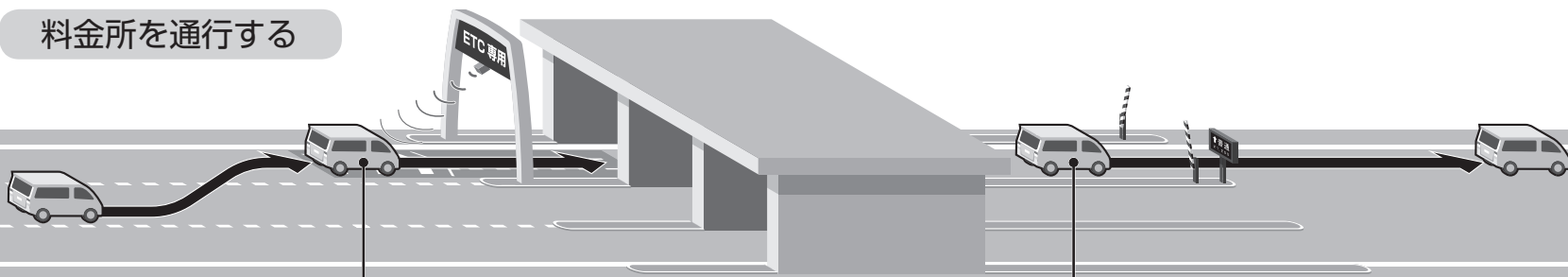


## 3 到着

盗難防止のため、ETCカードを取り出ししてください。



### 料金所を通行する



#### ETC車線から料金所に進入する

料金所を通過するまで、いつでも停車できる速度(時速20 km以下)で走行してください。

- 予告アンテナ(→P.42)、ETCカード未挿入お知らせアンテナ(→P.42)から、通行可の情報を受信したときに「ピ」と案内します。

ETC車線に進入する前に

「ピピピ ETCは利用できません」と案内されたとき

「ETC/一般」混在車線または一般車線に進入し、料金所の係員<sup>※2</sup>の指示に従ってください。

「ピピピ ETCは利用できません エラー〇〇」(→P.18)

「ピピピ 停止してください」と案内されたとき

料金所で停車し、料金所の係員<sup>※2</sup>の指示に従ってください。

事故の原因になりますので、絶対にバックしないでください。

こんなときは通行できません

※2 係員が不在の料金所では、設置されているインターホンまたは呼び出しブザーで係員に連絡してください。

#### 料金所を通過する

路側表示器の情報と、開閉バーが開いたことを確認のうえ、料金所を通過してください。

↑ 普通  
¥1,200

(表示例)

- 通行可の場合は「ピ」と案内します。
- 料金の支払処理が行われたときに、金額を案内します。<sup>※3</sup>

開閉バーが開かないとき、路側表示器に停車の指示が出たとき

STOP 停車  
係員対応

(表示例)

停車して料金所の係員<sup>※2</sup>の指示に従ってください。

開閉バーが開いても、停車の指示が出る場合があります。

エラー案内の後に入口料金所の開閉バーが開いたときは、出口料金所の開閉バーが開きません

「ETC/一般」混在車線または一般車線で停車し、料金所の係員<sup>※2</sup>に状況を説明し、指示に従ってください。

※3 クレジットカード決済時に料金が割引かれる場合があります。

ご使用前に

ご利用の流れ

# 各部のなまえとはたらき

## 車載器本体



## アンテナ

路側アンテナ・ITSスポットと通信します。  
GPS信号を受信します。

### 確認ランプ(青)

●正常動作時に点灯します。

●ETCカード未挿入時および異常時は消灯します。

スピーカー  
(アンテナに内蔵)

